

平成23年11月

【漂流物に気をつけよう！】

冬季を迎え、気象・海象条件の厳しい時期となり、流木など漂流物の増加も懸念されます。当管内でも、漂流物（FRP製、直径80cm×長さ3.6m）に漁船が衝突する事故が発生しています。

漂流物との衝突は、一歩間違えれば、浸水・沈没などの海難事故になりかねないことから、流れ物と安易に考えず、十分な見張りを行って衝突を避けましょう！

また、風の強い時期ですので、自分の船やその他係留物が流れ出ることがないように、しっかりとした係留を行いましょ！



乗揚げ漁船の写真

夜間、漁を終えて帰港中、自船の位置を確認しないまま航行したため、岩場に乗揚げた写真です。

慣れた海域であっても、レーダーや目視等により自船の位置を確認し、十分注意して航行しましょう！！

十一月は、衝突事故で、乗組員が海に投げ出され、2名の方が亡くなられていきます。原因は、作業に没頭するなど、見張りが不十分であったと考えられます。

十分な見張りを行いましょう！！

また、残念なことに、両名とも、救命胴衣を着用していませんでした。

命を守る救命胴衣！必ず着用を！！

十一月の漁船海難十三隻

平成二十三年十一月分

漁船海難月報（速報）

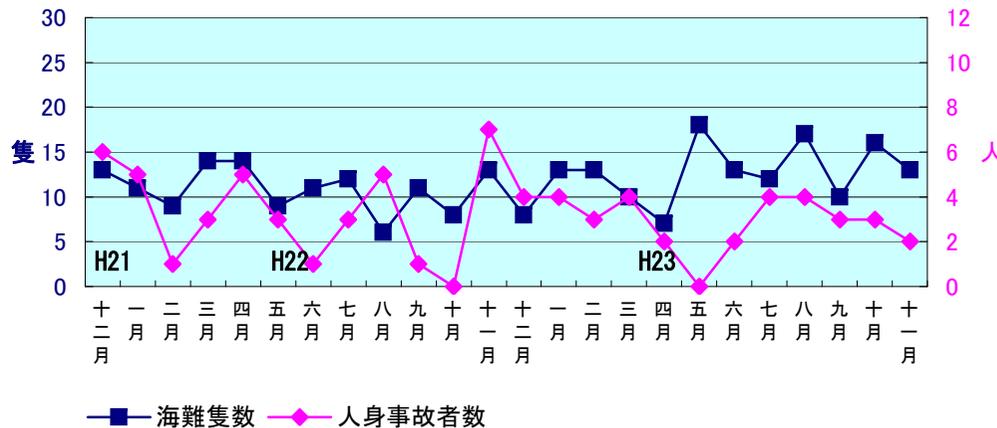
第七管区海上保安本部

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	8
乗揚げ	3
転覆	0
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	0
火災	0
爆発	1
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	1
合計13隻	
県別 (内訳)	
山口県	1
福岡県	6
佐賀県	0
長崎県	5
大分県	1

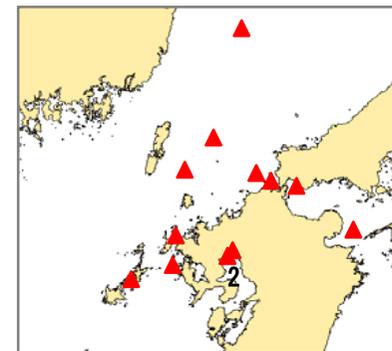
○今年も残すところ、あとわずか！！ 安全運航に心がけて、笑顔で新年を迎えましょう！！

漁船人身事故者数	
負傷	0
病気	0
海中転落	1
その他	1
合計2名	

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成23年11月
漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。